

◆6月の民泊家庭が全て決定しました!! 町民の皆さんのご協力に感謝します!!

6月来町校の民泊家庭が不足していたため、5月号で民泊家庭の募集をお願いしましたが、5月下旬までに受入れ家庭が全て決定しました。町民の皆さんにご心配をお掛けしたことをお詫びするとともに、多大なご協力に対し心から感謝します。

なお、今回特筆すべきは新たに民泊登録家庭が7家庭増えたことです。

旅行会社や学校から「安芸太田町の方々は本当に「人情」深いですよ〜」と度々言われます。

町民の皆さんにとってはごく普通の行動・対応が、外から来られる方にとっては非常に人情深いように映るのです。これこそが町全体で取り組み、かつ感動を共有しながら外部との繋がりを創りだす最良の方法であると確信しております。この感動を共有した外部との繋がりはやがて定住促進、偏らない経済波及、過疎地支援に展開していくのです。

それらをお支えくださる町民の皆さんが、誰でも参加いただける仕組みとしての民泊事業への益々のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い致します。

◆平成27年度来町校が順調に伸びています!!

学校や旅行会社、現地マスコミなどへ積極的に「人情」を切り口とした営業活動を実施した結果、年々契約校数が倍増しており、県内最後発で民泊事業をスタートさせた当町ですが、平成27年度県外からの民泊受注校数は県内トップに躍り出ました。(5月29日現在)

これは「人情」の意味を教えることが難しくなりつつある都市部の学校が、安芸太田町に教育として「人情」を生徒達にぜひ教えたいと願うからであり、社会の要請(ニーズ)に合致しているからに他なりません。

この流れを加速させることで、当町の全体的なブランド力が向上し、さまざまな分野に波及していくことは確実です。

ぜひ、町民の皆さんとともに、上昇気流に乗りつつある民泊事業を更に前に進めて参りたいと思います。

【平成27年度受注数 (途中経過)】

- ・民泊について 合計9校 神奈川県2校/大阪府5校/沖縄県1校/県内1校(呉市)
- ・体験学習について 合計4校 ラフティングなど

◆外国人旅行者を対象に町内特定素材の実証実験を行いました

当協会では、専任担当者を中心にさまざまな方法で外国人旅行者への誘引を促進して来ました。その結果、数字以上に目立って外国人の姿が見受けられるようになりました。



国際都市(広島市)に隣接する当町については、三段峡や恐羅漢山はもちろんのこと、現在取り組んでいる【人情田舎体験】などが活用できるため、非常に効率の良い投資相手なのです。更に日本人とは「感性」や「興味」が異なるため、これまで顧みられることが無かった素材がヒットする可能性を秘めています。

この度、実証実験として寺院および商店街に外国人団体ツアー客(ハワイから約20名)を誘致し、思い切っていつもと異なる切り口の素材を提供した結果、山県郡内独特のお寺と地域、そして門徒さんとの繋がりの解説が大好評でしたし、加計商店街では「CUTE(可愛い)」と人気で、熱心に写真を取り、買い物をしていました。

ここで大切なことは、競争の激しい既存市場でしのぎを削るよりも、素材に適合した市場を見つけるもしくは育てることで、本当に来てくれて良かったと思っただけのお客様を増やすことこそ、当会の役割ではないかということです。

今回、実証実験にご協力くださった町民の皆さんに心から感謝します。

